



和気あいあいとした雰囲気の教室



懇切に指導する講師の五味渚さん



絵の具で思い思いの絵を描きます

今市公民館のトールペイント教室は、7、10月の全8回、中央公民館で開催しています。この講座には18名の申込みがあり、講師の五味渚さんの指導の下、布や木などの素材に思い思いの色彩で草花や昆虫などの絵を描いています。

トールペイントとは、布や木、ブリキ、ガラスなど、さまざまな素材にアクリル絵の具で絵を描く技術のことです。この教室では、あらかじめ図案が用意されているため、初めての方でも簡単に挑戦することができま

参加者の櫻井美恵さん(清滝)に聞きました。

Q この教室に参加したきっかけを教えてください。

A 友達の紹介で始めました。参加するまでは、トールペイントの存在自体、知りませんでした。

Q 実際にやってみてどうでしたか。

A 集中して絵を描いていると、時間があっという間に過ぎてしまいます。難しいけれど、とても楽しいです。

Q 今後の目標を教えてください。

A いろいろな作品に少しずつ挑戦し、家に飾れるようなものを作っていきたいです。

参加者たちの個性あふれる鮮やかな色で輝いていました。トールペイントは子どもからお年寄りまで楽しめる話す五味渚さん。あなたも身近な素材に素敵な絵を描いてみませんか。

⑰トールペイント教室(今市公民館)

参加者の声でつなぐ

公民館の教室・講座紹介

〒321-1431 日光市山内2388-3 TEL: 50-1200
ホームページ http://www.khmoan.jp/

(1枚につき、5名様まで有効)
小杉放菴記念日光美術館

切り取ってご利用ください

開館15周年記念 3回連続ワークショップ(2回目) 「15年分の写真で世界にひとつのアルバムをつくろう！」

美術館は、平成9年10月8日のオープンから今年で開館15周年を迎えることを記念し、これまで育んできた思い出と、これから歩いていく未来を題材に、10月から12月にかけて3回連続のワークショップを開催しています。

2回目となる今回も、前回と同じくグラフィックデザイナーの笹川アツコ氏を講師に招き、講師が手製本した本に、オリジナルの色紙と写真をコラージュしながら、世界にひとつのアルバムをつくりま

と き: 11月10日(土) 午前10時～午後4時
※正午～午後1時に休憩(各自昼食)
講 師: 笹川アツコ氏(グラフィックデザイナー)
場 所: 美術館エントランスホール
参 加 料: 1,000円(アルバム1冊、展示室観覧料込み、飲み物付き)
定 員: 15名(先着順) ※誰でも参加できます
持 ち 物: 参加者の15年分の写真(1年につき2～3枚程度)、筆記用具、ハサミ

参加方法: 10月5日(金)から、美術館へ電話で申し込む



色とりどりのアルバムが出来上がります

小杉放菴記念日光美術館

市民文芸

川 柳 選者 日野原元児

ボンと咲く音も狙って蓮を撮る 斎藤康則
ぐいのみを代えてみました長丁場 吉原一典
小分けした笑顔で福の供え物 吉新勝夫

一通の手紙孤独を解き放す 福田英子
残り火の意地便箋の花模様 福田恒産

恋いくつ重ねて女強くなる 田中来川
それぞれの罪を許してきた夕日 大橋芳明

俳 句 選者 須藤火珠男

若者はなべて長身新樹光 星野恒志
草むしり妻のやうには根気なく 白土武夫
立秋や朝の小鳥に返事をす 星野シズ

日脚伸ぶただそれだけの日記かな 湯沢くに
山の端の残照に舞う梅雨鴉 徳本英子

実南天稚児を見守る稲荷神 渡辺ミチ子
松島や蟬鳴き止まぬ瑞巖寺 桜沢総一

歴史民俗資料館通信

日光市中央町29-1(今市図書館隣) ☎22-6217
開館時間 午前9時～午後6時(入館無料)
休館日 毎週月曜日、祝日

◆企画展紹介⑨

「林道で見られる植物―千本木丘陵周辺植物調査から―」①

9月15日から千本木丘陵周辺の植物分布調査の結果を基に植物展を開催しています。千本木丘陵は女峰・赤雞火山活動の溶岩流で形成された丘陵で、鳴虫山北東側から明神台地に接するまで約8キロメートルにわたり連なっています。平地林とは異なり、あまり人が立ち入らない林道は調査する側にとっては好都合であり、平成22年の春から翌年春までに合計9回の調査を行うことができました。



ドクダミ
白い花びらに見えるのは総苞と葉が変化したもので、真ん中にびっしりと付いているのが花で、花弁やがくはありません。



マタタビ
6～7月ごろの花の時期に葉が白くなります。これは透明な表皮と緑色の葉肉の間に隙間ができ、空気が入ったために白く見えるものです。

林道の途中にはかつて今市地震で崩れた痕跡が残る場所が多くあり、改めて大きな地震だったことを思い知らされた調査でした。

展示室では写真などとともに、植物の基本的な用語解説なども加えて展示しています。決して珍しくない草や木ですが、この機会に見直してみませんか。

◆催し◆

◆企画展「林道で見られる植物―千本木丘陵周辺植物調査から―」
11月18日(日)まで
※10月2日(火)～5日(金)は、くん蒸作業のため休館します。

短 歌 選者 阿久津伸一

選手名書かれし。織村に立つ万歳ロン
ドンオリンピックの 根立郷美
思いつきりドンと突き上げ恋語る大
人の夢が天空に咲く 関根真佐子
教え請う九十九の伯父畑隅に杖で地
面に太く書きたり 阿久津年秀

野馬追の馬の嘶き聞える津波に消
えし海の空から 村田登美
御社を繕ろう技術に誇り持ち職去り
し後も思ひは深し 植田義雄
遥かなる思い出の路辿りつつ紫陽花
寺の花を訪ねる 北崎 君

作品を募集しています!

川柳・俳句・短歌を募集しています。氏名(ふりがな)、住所、電話番号を明記して、郵送またはFAX、メールでご応募ください(二重投稿は不可)。

なお、作品中の漢字には、ふりがなを明記してください。

応募先及びくわしくは
秘書広報課 広報広聴係
☎(21)5135 FAX(21)5109